

# 市政そここが知りたい

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることができます。この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナー、図書館に備えつけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

## 公共施設の維持管理は 学校のトイレ改修は

鴻創会 金子 雄一

問 取組状況と課題は。

答 本市は、平成28年度に「鴻巣市公共施設等総合管理計画」を策定し、40年先を見据えた全体量の目標と基本的な考え方を示しました。計画策定後の2年間の取組の中で、課題と捉えている事項として、1点目は、市民への「周知・理解の浸透」、2点目は、財政負担の平準化の前提となる「施設コストの詳細算出」、3点目は、「安定的かつ継続的な財源確保」等の5点を挙げて、その対応策を検討し取り組んでいます。

問 トイレの洋式化の状況は。

答 平成31年2月現在では、市内小・中学校のトイレ個数は、合計1425個中、洋式トイレは573個で、全体の洋式化率は40・2%です。今後においても学校間での洋式化率の格差を解消するように努めるとともに、手洗いの自動洗浄タイプ、照明器具のLED化等の改修に努めます。

## 地区防災計画の取組は 認知症施策の取組は

公明党 永沼 博昭

問 町会や企業などが主体となり災害時の避難方法などを立案する地区防災計画の取組は。

答 地区防災計画の策定は、市全体の防災力の向上につながるものと考え、自主防災組織に対し、地区防災計画策定に関する啓発を進めたいと考えています。

問 養成講座で、認知症サポーターになった人の、さらなるスキルアップのための研修を重ねていくことが必要と考えるが。

答 認知症サポーターについては、養成することを主眼に行っていたため、その後のフォローが不足していました。そこで、平成31年度に認知症サポーターを対象に、ステップアップ研修を実施する予定です。研修の内容は、認知症の人に対して、地域で何が必要かサポーターにも考えてもらうために、認知症サポーター医師からの認知症の症状に関する講義や若年性認知症の人からの体験談を話してもらうことを考えています。

## 携帯電話回収事業 公共工事の平準化

公明党 橋本 稔

問 東京2020オリンピック・パラリンピックのメダル用に回収してきた携帯電話回収事業の状況と、その後の対応は。

答 3月末に終了するプロジェクトでは、337台の携帯電話が回収されました。金メダル2個、銅メダル8個に使用されます。終了後は、国で行うアフタープロジェクト等の情報を収集して対応していきます。

問 年度末に集中する公共工事を平準化するために、債務負担行為等を活用して計画的に発注できないか。

答 12月の定例会で道路改修工事、道路維持補修事業の2件の債務負担行為を議決、工期を6月と通年での工事を可能としました。今後についても、より平準化に配慮した公共工事の発注に努めていきます。

○その他の質問

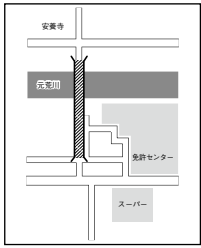
- ・ 肺炎球菌ワクチンの取組
- ・ 子ども食堂

## 元荒川に新しい橋が必要か

おりづる 菅野 博子

**問** 2017年9月議会に市道H-223号線の道路認定の議案が出された。免許センター脇から安養寺までの元荒川に橋を架けるというものである。費用は橋を架げるだけで2億円。一般市民の利用度の低い橋だ。近隣住民の土地の有効活用が目的ではないかとの市民の声もある。市長は地元自治会から200名を超える橋の要望があったので「ふるさと緑道の整備」をするとしている。三谷橋へは500mであり、しかも安養寺側は、県道にも接続していない。新しい橋の建設はやめるべきだ。「緑道整備」というなら、健康維持のために本来歩くのが散歩道で近道のための橋は不要では。

**答** 新しい橋の架設で緑道を利用する人の拠点となる陸上競技場との連携が容易になり、健康の増進が図られます。



市道H-223号線路線図

## アピタ吹上店閉店その後の動きは

やさしい改革 加藤 久子

**問** アピタ吹上店が閉店してしまうことで、困るという声が大だ。「機会を捉え、話をしていきませう」との答弁だったが、その後の動きは。

**答** ユニー株式会社関東営業部の2人と面会し話をした結果、別の法人2社の共有物件であり、何か言える立場ではないとのことでした。

**問** ユニー株式会社とはなく、不動産所有者と面会をし、市民のために話をする努力は。

**答** 不動産所有者にとつて、所有する財産の運用は大きな問題です。市も地域活性化のため、機会をみつけ、話をしていきます。

**問** グラウンドゴルフ愛好者は高齢者が多く、道具を運び設置することが大変であると聞いている。健康長寿を保つにも、常設のグラウンドゴルフ場の整備は不可欠では。

**答** 吹上の堤外グラウンド倉庫には道具が置いてあります。よつて、常設は考えていません。

## 冬季休日当番医の増補 大間近隣公園

公明党 潮田 幸子

**問** 今冬は、インフルエンザが流行し、診察待ちが長く診察が受けられないほどの状況があった。現在2医療機関で行なっている休日当番医を、冬季にだけでもふやすことはできないか。

**答** インフルエンザ流行による長時間の診察待ちや混雑緩和について、市医師会と意見交換をし、当番医をふやす可能性も含め検証します。

**問** 高規格堤防上に建設予定の大間近隣公園は富士山や秩父連山などを臨む絶景スポットとなる。ウォーキングコース設置要望等、市民の声をどう生かすか。

**答** 大間近隣公園は国の災害時の水防拠点としての位置付けとともに、鴻巣地域西側の核となる公園整備を考えています。パブリックコメントにより、市民の声を可能な限り反映させます。

○その他の質問

- ・マイキープラットフォーム構想推進
- ・介護家族の支援強化

## (仮称) 共和箕田線整備事業

こうのす自民 坂本 晃

**問** これまでの経緯は。

**答** 川里共和地区関新田地内を起点とし、国道17号箕田字二本木地内を終点とする延長約4.5km、計画幅員15mの事業です。平成10年に川里村で計画され、合併時の新市建設計画で定めた事業の1つであり、重要な路線であると認識しています。都市計画決定に向け、地元との合意形成に取り組んできました。

**問** この事業の一番大変なところは、元荒川に橋を架けることと考える。その最大の問題を初めに取り組み、それに合わせた市道の整備はできないか。

**答** 橋も道路線形に合わせての整備となります。地域住民や関係地権者から概ね合意を得ることが必要になります。関係地権者の合意を得たうえでの実施となることから、現在の線形案についてその合意形成に努めます。

## 幼児教育無償化対応は PG場帰路道路整備を

チームコスモス 中野 昭

**問** 幼児教育の無償化が本年10月から実施となる。実施に伴い、市は保護者負担金が減額となる。そこで国は臨時交付金を自治体に交付することになっている。しかし、本市の平成31年度予算(案)の歳入部分に計上されていない。なぜ計上されていないのか。

**答** 国や県に詳細を照会しながら31年度の無償化にかかる影響額を算定している段階です。そこで本市予算への反映は、今後、補正で対応します。

**問** 吹上パークゴルフ場、帰路道路の舗装整備とターン部分の拡張を望む強い声が質問者に多く寄せられている。そこで、昨年12月議会に引き続き、この件についての見解は。

**答** 管轄の国土交通省関東地方整備局との交渉時期は、関係する都市計画課、道路課、スポーツ課とで協議していきます。

## 本市のマンホールカードの発行はいつ頃か

鴻創会 田中 克美

**問** 観光に力を入れている本市として、一刻も早くマンホールカードの発行をすべきと考えるが、いつ頃か。

**答** 「鴻巣市上下水道事業運営審議会」において審議された「下水道事業経営戦略」の答申を受け、平成31年度中に配布が開始できるよう準備を進めています。最近では、マンホールカードの人氣が高く、申請件数が発行予定数を超えた場合は抽選となるため、必ずしも希望した時期に発行できるものではありません。しかし、登録申請は年3回行われ、抽選に漏れた場合は次回の登録申請時の当選確率がアップすることですので、31年度中に配布できるように申請します。

**問** 休止することのないように枚数を考えてもらいたいですが、発行枚数は。

**答** マンホールカードは1ロット2000枚です。まず、2ロットの4000枚の発行を考えています。

## 今後の学校部活動と民間事業者等との連携は

鴻創会 加藤 英樹

**問** 平成31年度から実施される本市の部活動のあり方に関する方針では、活動日や休息日の考え方など、適切に運用していくためにどう工夫をしていくか。

**答** 今後、部の顧問は年間及び毎月の活動計画を校長に提出することになり、活動日時や場所、休養日、大会等の参加日程を保護者等に公表していきます。

**問** 今後の部活動は、部員数の減少等により合同チームや、総合型地域スポーツクラブ、他の外部組織との、連携による活動の研究検討も必要な時期にきていると思うが見解は。

**答** 生徒のスポーツ・文化等の活動を充実する観点から、地域スポーツ団体や民間事業者の活用等も含めて、学校と地域が共同・融合した形での地域における環境整備を進めていきます。

○その他の質問

・電子マネー活用  
・県内の相互利用施設の料金のあり方

## 課題解消のための地域医療体制整備は

鴻創会 矢島 洋文

**問** 本市の医療課題である、救急医療や小児医療、分娩可能な産婦人科に対応するため、これらに特化した※有床診療所による地域医療体制整備を検討することへの見解は。

**答** 有床診療所は、一定の条件のもと、知事への届け出により整備が可能です。将来増大する医療需要を見据えて、地域の医療提供体制を確保していくためには、少ない人員体制でも専門医療を効率的・効果的に提供ができる形態の一つであると考えます。また、専門医療のニーズがある地域では、果たす役割に大きな期待が寄せられていると認識しています。今後、他自治体の先進例を参考にするとともに、市民の誰もが身近な場所で、必要な医療を受けられる体制づくりを目指します。

※有床診療所とは、ベッドを備え、通院治療及び必要があれば入院して治療を行うことができる医療施設で、法律により、ベッド数が19以下と定められています。

## レジ袋削減や海洋汚染 問題への対応は

かいえんたい 大塚 佳之

**問** レジ袋削減や海洋汚染対策は世界的な規模で問題となつている。環境省や国内外の企業においても多少の動きがみられる。住環境保全に対する市民の関心度を含め、前述の大きな課題への対応は。

**答** 鴻巣市環境基本計画のアンケートや環境保全活動に係る活動への参加についての回答では、関心の高さや積極性の高さが伺えます。

レジ袋削減に関しては、マイバッグの活用などを周知してきたことも含め、多くの人々に理解されています。環境省からも調査依頼がありましたので、今後も継続して対応します。

海洋汚染問題への対応については、世界的に広がっている海洋汚染の状況を、ホームページで広く市民へ伝えるなどの取り組みと同時に、4Rの推進を継続的に進めます。また、環境に関する出前講座も効率的に活用していきます。

## 病院と休日当番医拡充 で安心の医療体制を

日本共産党 諏訪 三津枝

**問** 社会医療法人壮幸会（仮称）鴻巣病院が、第7次埼玉県地域保健医療計画に応募したが、審議結果はどうであったか。

**答** 2月12日の埼玉県医療審議会での審議結果で「継続して協議する計画」となり、再度、協議が図られることになっていきます。引き続き審議の経過を注視していきます。

**問** インフルエンザ等で1月の連休は、休日当番医の診療機関が大変混みあったと聞いている。混雑が予測される時期は、診療機関をふやすことはできないか。

**答** 休日当番医をふやすことにより、混雑の解消につながるのか、当番医をふやすことの可能性も含めて、市医師会と意見交換等を行いながら、検証していきます。

○その他の質問

- ・笠原小学校通学区の弾力化
- ・地域住民の声を聞いて
- ・誰もが安心の介護サービスへ

## ジェンダーフリー制服 に・地質調査の結果は

日本共産党 竹田 悦子

**問** 生徒の意見を聞き、中学校でジェンダーフリーの制服について検討することは。

**答** 中学校の制服については各学校長が判断するものであり、生徒の悩みや不安に寄り添い支援し、必要に応じて見直しや検討をしています。教育委員会としては、県内の動きを把握し、情報提供を行っていきます。

**問** 鴻巣行田北本環境資源組合が行った新ごみ処理施設建設候補地の地質調査結果を見ると、平均して5mまでは非常に柔らかい土壌である。地盤改良工事が必要であると考ええる。質問者の試算では、一番わかりやすいセメント凝固剤を使った地盤改良工事の場合、約10億円＋諸経費は約1.8倍で、約20億円になると考える。組合構成市としての見解は。

**答** 調査結果を踏まえ、施設の設計業者が判断するものと認識しています。

## ごみ処理事業が一年遅 れることは

チームコスモス 阿部 慎也

**問** 鴻巣行田北本環境資源組合において、管理者である原口市長は「ごみ処理施設建設事業は、確実に進めます。」と言った。その矢先、一年遅れることについての見解は。

**答** 国の働き方改革関連法等の社会情勢の変化を踏まえ、一年遅れのスケジュール変更の説明がありました。

**問** 社会情勢の変化が原因だとしているが、その法律には5年間の猶予期間がある。その猶予をフルに活かすよう働きかけたらどうか、それとも外に別の理由があつて本市はそれを知っているから容認したのではないか、質問者には解る。当該組合は予定地の地盤改良は必要ないとしているが本当は絶対に必要で、そのことに莫大な経費と時間がかかるからではないか。

**答** 前段で答弁したとおり、社会情勢の変化が原因です。